

令和3年度

事業計画書

社会福祉法人 黎明会

特別養護老人ホーム オーキッド

法人理念

地域と共に歩む誠実な介護

基本方針

誠実な対応を心がけ、一人ひとりの思いを大切にします
世代を超え誰もが安心して暮らせるまちづくりに貢献します
専門性を磨き、働きがいのある職場づくりを目指します
常に新たな介護ニーズに対応できるよう何事にも挑戦します

令和3年度 事業方針

法令を遵守しながら事業を推進し地域における介護の拠点を目指します。

今年度においては早急に感染症及び自然災害等のリスクへの対策を進め、施設内感染防止、職員確保への対策、衛生資材調達、福祉非難の受入等、臨機応変の対応を実施してまいります。また、介護人材の慢性的不足の解消へのアプローチ、職員の自己研鑽等モチベーション向上への支援、特別養護老人ホームが求められる役割・機能の実践等のサービスの質の向上等、課題に向き合い、地域の方々から支持され選択されるべく事業運営に努めます。

施設経営計画

- ① 特養年間ベッド稼働率 97%を目指します。
短期入所年間ベッド稼働率 99%を目指します。
- ② 損益を適正に評価し安定した運営を行う。

部門目標

【運営】

- ① 感染対策・災害対策の強化を行い、必要物品などを揃える
- ② 雇用の安定と人材の確保、キャリアアップ支援を積極的に活用する
- ③ 法人理念・方針の周知、各部門間の連携を強化する
- ④ 財務の安定を実施する

【事務】

- ① 事務処理の適正化
 - ・個々が責任を持ち、財務・経理・給与・労務等の管理において、常に正確かつ迅速に処理を行い、事務処理を適正化します
- ② 自己啓発・能力開発の実施
 - ・施設事務管理の中心として、新たな情報の収集・知識の取得、能力開発に努めます
- ③ 支出の削減
 - ・コスト管理を行い、支出の見直しを行い経費の削減に努め、無駄をなくし、施設の運営が円滑に行えるよう努力します

【特養相談員】

- ① 相談援助
 - ・入所を希望される方や家族様に寄り添い、コミュニケーションを取りながら、信頼関係が築けるよう努めます
 - ・入所者様、家族様の置かれている状況や環境を理解し、支援できるように努め、精神的なケアや関わりを心がけます
 - ・病院や他施設などと連携を図り、信頼関係を築く
- ② 専門性の向上と能力開発
 - ・相談員としての経験、知識を高め、施設運営を支えるよう自己研鑽に努める

③稼働率の安定を図る

- ・スムーズに入所が行えるように随時面談を行い、待機者の管理を行ないます
- ・特養とショートステイの稼働が合わせて98%以上を維持するように、入院者の空きベッドを活用していく

【特養介護】

① ユニットケアにおける援助

- ・入所者様の暮らしの継続を目指し、生活リズムを尊重した個別ケアを実践する為に職員間の情報共有と資質向上に努めます
- ・24Hシートを活用し、入所者様が快適で健康的かつ、生き生きとした暮らしを継続できるように支援していきます

② 入所者様の尊厳

- ・入所者様の価値観や生活習慣を大切にします
- ・入所者様の自己決定と選択を尊重しながら、身体や精神状態に配慮して、入所者様本位のサービスを提供します

③ 人材育成

- ・介護の専門家として、創造性と向上性をもつ人材を育成し、各職員が協力できる体制づくりを目指します
- ・外国人技能実習生を迎え、雇用の安定を図ります

④ コロナ禍において

- ・コロナ対策に努めつつ、実施可能な範囲で季節の移ろいを感じて頂けるよう、諸行事等の起案をしていきます

【短期入所相談員】

① 相談援助

- ・全ての利用者様、家族様との関係を大切にし、それぞれの状態や環境等の状態に合わせたサービスを提供できるように、関係機関と情報共有し、利用者様と家族様が共に安心して在宅生活を継続できるよう支援していきます
- ・利用者様、家族様のニーズや意向を尊重した短期入所介護計画を立案し実行します

② 稼働率の安定を図る

- ・緊急時や困難ケースなど、どのようなケースにも柔軟に対応できる体制づくりを目指します
- ・毎月平均99%以上の稼働を目指し、部署間で連携し、コロナウイルスなどの

感染対策に努めながら、特養の空きベッドも有効に使用していきます

【短期入所介護】

① 個別支援、サービスの向上

- ・居室の清潔を保ち、利用者様のプライバシーを配慮した上で、安心して安全な生活空間を提供します
- ・居室で寛ぐだけでなく、食事を中心としたレクリエーションを企画し、ご自宅とはまた違った日常を提供します

② 職員の意識、技術向上

- ・利用者様の生活状況に合わせ、事故防止に努め、他職種との連携を図り、緊急時等に円滑に対応できるよう援助します
- ・施設内外の研修に積極的に参加し、知識と技術の向上を目指します

【医務】

① 保健、衛生、医療

- ・生活上に起こるリスクを予測し、早期発見に努め、委託医と連絡し、早期の対応に努めます
- ・利用者様の現状把握を行い、誠実な対応で家族様への連絡調整に努めます

② 感染予防対策

- ・施設全体の感染症発生を予防するため、スタッフへの感染症対策周知に努めます
- ・各種感染症の予防、発症時の対策として疾患別にマニュアルに基づいた対応を実施します
- ・利用者様の感染症を把握し、適切な対応に努めます

③ 看取り対応

- ・利用者様、家族様、他職種と連携し安心して看取り介護が出来るように援助します
- ・看取り対応へのスタッフ間の認識を統一させるため、看取りカンファレンスに参加し、尊厳ある最期を迎えることが出来るように努めます

【栄養】

① 衛生管理に注意し食事が提供されるように、委託会社と連携します

- ・また、コロナ禍でも楽しみを感じてもらえるように食事レクリエーションを実施します

- ② 入所者様に適した食事が提供できるように、多職種で情報交換を行い、入所者様の栄養状態の把握に努めます
- ③ 家族様や他職種の方に情報提供できるようにしていきます

【介護支援専門員】

- ① 利用者様の思いに寄り添い、個々に応じたサービス計画書の作成を行います
- ② 利用者様、家族様が快適に過ごして頂ける環境づくりを行います。

【会議・委員会】

入所者の多様なニーズや生命の保全を勘案し、下記の会議や委員会を行います。

会議・委員会	日時	目的
管理者会議	毎週	施設の運営会議を行う。幹部にて業務実績の報告や課題を討議する。苦情報告等。
全体会議	月1回	施設の運営に対して、各業務の見直しやサービス向上に向け話し合う。各部署間の連携を強化する。施設全体の教育・研修の立案と実施。
看取り会議	月1回	施設内の看取りにおいて検討する。
労働安全衛生委員会	月1回	職員の労働環境などを検討する。
介護リーダー会議	月1回	介護業務における業務の見直しを協議する。介護職員向けの教育スケジュールを実施。
入所判定会議	月1回	入所の妥当性を明らかにするため、定期的に入所判定指針に基づき判定する。
リスク委員会 虐待予防委員会	月1回	事故・ヒヤリの検証虐待や身体拘束事案を検討。
給食委員会	月1回	委託業者とともに、給食の改善点を検討。
感染委員会 褥瘡予防	月1回	入所者や職員に対して感染症等からの予防対策を考え、実施していく。
レク・行事委員会	月1回	日常生活において季節感と楽しみもっていただく行事の企画運営。
身体拘束廃止委員会	3ヶ月1回	定期的に入所者の身体拘束について話し合い、必要に応じて開催し、適時身体拘束について検討していく。

【施設内研修計画】

月	テーマ	研修目標	担当
4	事業報告・事業計画	昨年度の事業報告、今年度の事業計画を理解する	施設長
5	食事形態・嚥下について	利用者様の食事形態について 嚥下のメカニズムを知り、介助に役立てる	管理栄養士
6	感染予防研修（食中毒）	食中毒の種類や感染予防の理解を深める	管理栄養士
7	看取り	ターミナルケアの基本的な考え方、手順を理解する	看護主任
8	身体拘束廃止 リスクマネジメント	身体拘束がもたらす弊害と悪循環を理解し、より良いケアに取り組む	リスク委員
9	認知症ケア	認知症ケアについて理解を深め、日常のケアに反映する	認知症介護実践リーダー
10	感染予防	インフルエンザ、ノロウイルスについて学び、まん延防止方法を理解する	感染委員
11	ユニットケア	利用者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていける手法を学ぶ	介護主任
12	医療	介護施設における医療の重要性を理解し、日常ケアに反映する	医務
1	救急研修（AED）	救急の手順やAEDの使用方法を学び身につける	外部講師
2	身体拘束廃止 リスクマネジメント	リスクマネジメントの取り組み方を理解し、日常ケアのあり方を考える	リスク委員
3	介護技術について	職員一人ひとりの介護技術の向上	ユニットリーダー